



可とう性高架排水管

TNTフレキ管

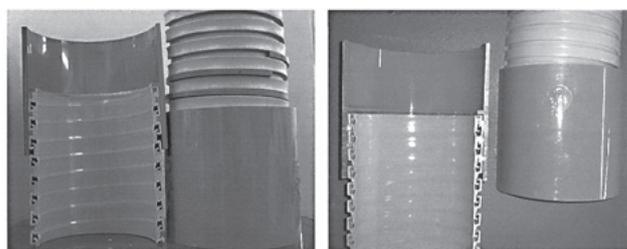


設置箇所 東名阪自動車道

接続方法

TNTフレキ管と塩ビ管を接続する場合、市販の塩ビ管ソケットで接続する事が可能です。接着は塩ビ系接着剤で問題ありません。またソケット接着後の抜け強度は200kgで引張っても抜けることはありません。(注1) 接続の方法として抜止めリング方式と止水コイル方式の2通りがありますが、寒暖差が激しい場所、伸縮量の多い場所では抜止めリング方式で接続して下さい。

注1:当社工場で取り付け加工した場合



抜止めリング装着

止水コイル装着